

令和5年9月1日

各郡市剣道連盟(協会)会長  
各中学校長  
各高等学校長  
各大学長 殿

一般財団法人  
石川県剣道連盟  
会長 南 信廣  
珠洲市剣道連盟  
会長 櫻井 重祝  
【公印省略】

剣道段位審査会の実施について（案内）

標記の件について、下記のとおり実施いたしますので、ご案内申し上げます。

記

1 日 時 令和5年10月22日（日）

11:30 ～ 受付 13:00 ～ 審査

※感染症対策のため、以下の内容を確認の上、ご留意下さい。

- ・更衣室は使用できますが、できるだけ剣道着袴を着用して入館・退館をお願いします。
- ・館内でのマスクの着用については個人の判断によるものとしますが、館内では係員の指示に従って行動して下さい。
- ・実技審査時は、必ず面マスクの着用もしくは面にマウスシールドを装着して下さい。（アイガードについては任意とします。）
- ・日本剣道形審査はマスクを着用して行います。

2 場 所 珠洲市健民体育館

珠洲市野々江町セ17-1 TEL 0768-82-5100

3 審査対象 初段から三段までの審査

初段受審者：審査会の当日において、満13歳以上の者で1級取得後90日以上の上修業期間があり  
且つ、令和5年7月24日以前に1級を取得していること。

二段受審者：令和4年10月31日以前に初段取得した者

三段受審者：令和3年10月31日以前に二段取得した者

受審資格は、「全剣連段位審査規則」による。

#### 4 審査方法等

##### (1) 審査順序

①実技 ②日本剣道形 ③学科（小論文で合否判定） の順序で行い、その都度合否を発表する。各審査の不合格者は、次に進めない。

##### (2) 審査進行順序

初段女子、初段男子、二段女子、二段男子、三段の順で進行する。

(3) 初段、二段の審査において、実技の前に切り返しを実施する。切り返しは、以下の通りとする。

正面→体当たり→左右面9本→正面→体当たり→左右面9本→正面

##### (4) 日本剣道形

実技合格発表時、日本剣道形の打太刀、仕太刀を指定する。

#### 5 審査料及び登録料等

審査料・登録料は各学校顧問若しくは加盟団体事務局で確認してください。

受付時に審査料と登録料の合計金額を納入すること。不合格者には登録料を当日返金致します。

※石川県剣道連盟会員記章及び剣道手帳の斡旋

石川県剣道連盟会員記章（1,000円）及び剣道手帳（500円）を斡旋しますので、登録料納入時に申し出てください。（初段合格者には剣道手帳を無償配布します。）

#### 6 申込方法等

(1) 剣道連盟指定の用紙にて申し込んでください。（再受審者は再受審申込書）フリガナや押印など、記入漏れ等が無いようご確認下さい。

(2) 二段以上の受審者は全剣連の整理番号「全剣連番号」をご記入ください。（合格証書に記載してあります。また、全日本剣道連盟ホームページからも検索ができます。）

(3) 審査申込書には、加盟団体の登録会員の確認のため、各郡市支部会長の確認印が必要です。そのため、会長印のないものは受付できません。ただし、高校生以下については、所属学校長印があれば、各郡市支部会長印は不要です。

(4) 受審前の段級位、段位取得年月日の虚偽、誤記、無記入の場合は、合格取り消しまたは保留となることがあるので、合格証書確認の上、記入して下さい。

(5) 現段級位を石川県外で取得した方は、段級取得証明書又は証書の写しを願書に添付して下さい。

(6) 受審者が2名以下の場合は、当該段位の審査は実施いたしません。（その際は、受審者に事前連絡します。）

(7) 受審者は、当日会場で受付を行い、「学科小論文（自筆）」の提出、「受審料と登録料」の合計金額を納入して下さい。

(8) 不合格者となられた方には、登録料を当日返金致します。

7 申込締切日及び申込先

10月13日（金）到着分まで受け付けます。尚、中学・高校生は学校ごとに取りまとめて、申し込んでください。

〒927-1217 珠洲市上戸町南方フ字18番地2

珠洲市剣道連盟 事務局 竹崎武雄 宛 090-1313-3251

8 連絡方のお願い

各都市剣道連盟事務取扱の方は、必ず管内の大学、高等学校、中学校、その他関係機関に連絡をお願いします。

9 受審当日の持参品

剣道具一式、木刀、筆記用具

※実技審査時は、必ず面マスクの着用もしくは面にマウスシールドを装着して下さい。（アイガードについては任意とします。）

※日本剣道形審査はマスクを着用して行います。

※二段以上の受審者は当日、剣道手帳を持参してください。

10 その他

受審者は各自健康管理に十分留意して審査会に参加して下さい。また、竹刀の点検を確実にし、受傷事故の未然防止に努めて下さるようお願いいたします。受傷事故については、当事者責任とし、主催者は審査実施中傷害発生の場合、応急処置を講じ、病院等で治療を受けられるよう手配をします。

11 学科（小論文）

A4用紙縦 横書きに受審段位、氏名、所属都市（高校生以下は学校名）を記入し、共通問題、問題1・2の合計3問を自筆で記せ。

◎各段共通問題・・・「剣道修業の心得」について述べなさい。

<初段> 1 「三つの間合い」について述べなさい。  
2 「切り返しの目的」について述べなさい。

<二段・三段> 1 「切り返しの留意点」について述べなさい。  
2 「掛かり稽古の目的と効果」について述べなさい。

※問題については、「剣道のしおり」から選出します。

※「剣道のしおり」購入希望者は各都市剣道連盟または石川県剣道連盟にお問い合わせ下さい。